

ボランティアいずみ

さわる布の絵本・遊具づくり 心の両手が輪を広げる

グループの前身は知的障害児通園施設「いずみ園」（現在、川西さくら園）で活動していました。1978年、自発的なグループ活動として「ボランティアいずみ」が発足しました。

現在、障がい児者の方々との交流や援助活動、機能回復訓練や知的発達を促すことの一助となる布の絵本や遊具づくりをしています。

布の絵本・遊具の一部は市立中央図書館、ボランティア活動センターに展示しています。これらの作品は幼児や高齢者のレクリエーションの場などでも使っていただいています。

個人・団体を問わず作品の貸し出しをしていますので、ご希望の方はボランティア活動センターまで。

活動内容

- 例会、第1・3木曜 10:00~16:00（キセラ川西プラザ福祉棟2階）
 - 話し合い 10:00~12:00
 - 作品づくり 13:00~16:00
 - 貸し出し 13:00~16:00

○障がい児・者の方々との交流と援助活動は依頼に応じて随時

※メンバー構成

会員 14名

※会費

年1,200円

※依頼

条件付き無償

※入会条件

直接例会に参加



【手作り布遊具ボランティア講座】



ひとことPR

♪かくれんぼするもの
この指と~まれ♪
こんな雰囲気が集まった仲間。
みんな楽しく活動しています。
一度のぞいてみませんか。